昭和55年10月5日
広報あじす　毎月5日
お知らせ版　毎月20日　発行
山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 4111番㊦・〒754—12
印刷 よしの印刷株式会社

広報あじす

No.346

町の住民登録人口
（55年 9月30日現在）　前月比
世帯　2,215世帯　＋5
人口　8,362人　＋16
（男3,916人　女4,446人）
（国勢調査　昭和50年10月1日）
世帯　2,113世帯
人口　8,137人
男3,771人　女4,366人

さあ使えます 公民館

3階には400余人の大講堂も

落成式は23日 社会教育をさらに振興

昨年十一月から役場庁舎北側に建設中だった町公民館ができ上りました。これまで、役場で各種講座や会議を開こうとしても会場が少なく、関係者は調整し合うのに苦労していましたが、この悩みが解消し、社会教育振興の拠点として有効利用されることになります。

（完成なった町公民館）

建設工事は五十四・五年度の二か年継続事業として施工され、鉄筋コンクリート三階建て（一部四階）延べ二千五百五十三平方メートル（約七七二坪）で建物工事費は四億三千八百五十万円。うち国庫補助八千二百万円です。その他諸設備・備品・設計管理費等を合わせると約五億円かかりました。

主な部屋をみると

（一階）
事務室、会議室、郷土資料展示室、団体企画室、調理実習室、講座室、図書室など

（二階）
視聴覚室、講座室（和室）研修室（二室）児童室、託児室、大会議室、浴室など

（三階）
大講堂（四三四人収容）音楽研修室、工作室など

（四階）
天体観測室、機械室など。

三階の大講堂はステージつき。身障者用の便所は各階にあり、エレベーターも身障者、老人用につけられています。

地上から建物の最高所までは二十二㍍八㌢。建物の高さからすれば合同納骨塔（二十八㍍）について町内で二番目に高い建物となります。落成式は十月二十三日の予定ですが、学習用には十五日から使用する予定になっています。

完成に伴ない教育委員会事務局は役場の二階から公民館一階の事務室に移ります。

若い母親の一日教室……15日
記念講演会……21日

子どものすこやかな成長としあわせを願って町教育委員会では、「若い母親の一日教室」を十月十五日（水）午前十時から町公民館で開きます。

内容は講義、講演など。講師は託摩武俊（東京都立大学教授）阿武孝太郎（修養団地方講師）塚本智雄（同本部講師）の三氏。参加費は、一人五百円、弁当は各自持参。

また、二十一日（火）には午後一時半から公民館三階大講堂で山中泰央講師（修養団研修センター所長）の「共に育つ…明るい家庭をつくるために」と題しての講演会も開きます。申込み、問合せは町教育委員会へ。なお、会場は都合により変更することがあります。

町総合計画スタート

素案づくりは来年三月まで

町では本町の未来像とそれに伴い、これに即して行うようういろいろな計画をたてるために総合計画の策定作業を進めていますが、策定本部の組織、審議会の委員などきまり、本格的に動き出しました。

総合計画は基本構想（おおむね十年先）と基本計画（五年先）実施計画の三つに分けられます。

基本構想は町の未来像をえがくもので、将来の方向を示すことになります。

市町村の仕事のもととなる地方自治法第二条第五項には「市町村は、その事務を処理するに当っては、議会の議決を得て、その地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定めなければならない」とあります。

したがって、基本構想がまとまると町長が総合計画審議会にはかり、答申を得て議会審議という順序になります。

策定の作業は町の職員が担当しますが、助役を本部長、収入役を副本部長として教育長や課、室、局長、係長らが、それぞれの分野でまとめることになります。

内容は町民の豊かな生活、地域社会の振興発展をめざし、基盤整備、生活環境整備、教育、文化、福祉、産業の振興など盛り込んで来年三月までには素案をまとめる予定です。

（写真は総合計画審議会風景）

中野伊三郎さんを監査委員に選任

町議会は、九月十九日に今年四回目の臨時議会を開き、伊東隆一さんの任期満了に伴う後任の監査委員に中野伊三郎さん（78）＝岩前＝を選任しました。任期は十月一日から。

中野さんは、昭和十年山口師範学校卒、阿武郡奈古尋常高等小学校教諭、兵役など経て十九年から県庁に入り、東京事務所総務主任、労働民生部援護課長など務めて四十六年退職。現在は、宇部高齢者職業相談員（非常勤）。

監査委員は二人ですが、もう一人は議会選出の松浦有明さん（一秒三）です。

前任の伊東隆一さん（78）は昭和三十三年十月以来、二十二年余にわたり監査委員をつとめ財政に目を光らせてこられました。

お知らせ

町民文化祭出品作 十月二十四日まで

十一月に予定される公民館落成後初の町民文化祭への出品希望者は十月二十四日（金）までに町教育委員会へ申込みください。多数の出品を願います。

公民館の宿日直員募集

町では公民館の宿日直員を二人募集しています。

新しくできた公民館の管理に当る人です。年齢は十五歳から六十五歳ぐらいまでの男子。希望者は十月二十日までに教育委員会へ履歴書をご提出ください。くわしいことは教育委員会事務局へお問合わせを。

危険物取扱者試験

県では本年度第二回の危険物取扱者試験を十二月十四日（金）午前九時半から県内十五会場で実施します。（近くは、宇部市、山口市、山陽町）

試験の種類は、丙種、乙種（第三類、第四類）、甲種。

受付は、十月十二日から十八日までの間、県庁、各土木建築事務所、各市町村の行政相談窓口（阿知須小）で。

受験資格は、甲種は第一種または第二種危険物取扱者の免状の交付を受けた人で、乙種は第四類の免状の交付を受けた人で、丙種は第四類の免状の交付を受けた人で、いずれも年齢は問いません。

受験手数料は、甲種、乙種は四千百円、丙種は二千六百円。

試験の日時、場所などは、受験願書と一緒に配布する受験の手引きに詳しく書いてあります。

十六日に行政相談所

山口行政監察局は十月十六日午前十時から町役場で行政相談所を開きます。

苦情、要望、意見などありましたらどうぞご相談ください。

“言いたい 聞きたい”

町民相談係へどうぞ！

善意はここに

（社会福祉協議会へ）

◇香典返し▽三万円＝松尾茂さん（小西）は母ウメコさんの。

◇篤志▽一万円＝前山区（区長市原稔さん）は前山区発足十周年記念として。

（町へ）

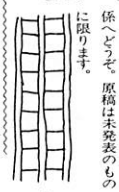
◇広報紙送料＝二千円＝八坂昭子（旧姓・藤沢）さん（神奈川県横浜市旭区本宿町九十の八・飛石出身）

◇篤志▽三十万円＝正司右二さん（宇部市東岐波区花園・引野出身）は三十年間の無事故運転表彰の記念として。

町民文化祭出品作 まず原稿審査

あなたが今感じ、考えていることを訴えてみませんか＝第二十七回青年の主張全国コンクール山口大会が十一月十六日開かれますが、それに先だって原稿審査が行われます。

応募資格は昭和三十年二月十六日から四十年四月一日までに生まれた県内在住者。



NHK青年の主張

あなたが今感じ、考えていることを訴えてみませんか＝第二十七回青年の主張全国コンクール山口大会（㊏）までに山口市中央五丁目NHK山口放送局「青年の主張」係へどうぞ。原稿は未発表のものに限ります。

出場希望者は五分以内で発表できるようにまとめた原稿（四百字詰め用紙四枚程度）を十月二十四日（㊎）までに山口市中央五丁目NHK山口放送局「青年の主張」係へどうぞ。原稿は未発表のものに限ります。

自由参加 「十月十日」の集い

町教育委員会では「体育の日」の十月十日に町民スポーツ・レクリエーションのつどいを開きます。日ごろスポーツに親しむ機会のない人たちにも、楽しみながら体力づくりをしてもらおうというのがねらいです。

中年の人たちを対象にして何歳ぐらいの体力があるかというようなテストもあります。自分の体力は果して何歳ぐらいか試してみられていかがでしょう。

種目、会場は次のとおり（阿知須小学校会場）

▽体力診断コーナー＝壮年を対象に午前九時から

▽インディアカ、卓球＝一般男女対象、午前九時から

▽軽スポーツ、レクリエーション広場、午前十時から（阿知須中学校会場）

▽軟式テニス、バレーボール、バドミントン＝一般対象、午前九時から。

終りは午後四時の予定です。途中からの参加も結構ですから、都合のよい時間にお出かけになってもよろしい。

ぼくの学校 わたしの学校

（阿知須小）

11月5日　インフルエンザ予防接種一回目

（阿知須中）

11月1日　郡ロードレース

5日　諸会費、給食費納入日

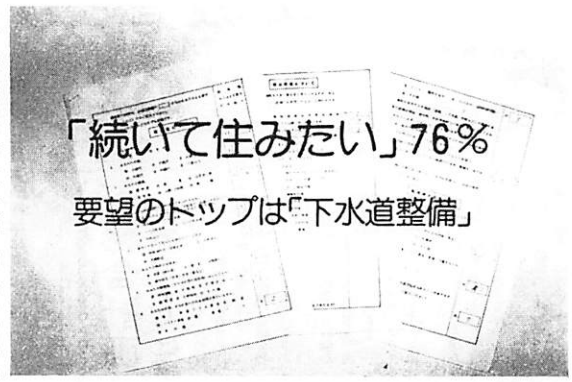
10月のメモ

9日　結核精密診査（前10時）　手芸教室（後1時）
11日　少年教育講座（後2時半）
12日　親と子の本読みの会（前9時・野外）囲碁研究会（前9時）
13日　洋裁教室（前10時）　同和教育推進委員会（後1時半）
14日　婦人学級（前9時半）　育児相談（後1時半）
15日　ペン字教室（後2時）
16日　交通事故相談（前10時）　心配ごと相談（前10時）　手芸教室（後1時）
20日　洋裁教室（前10時）
21日　1歳6か月健康診査（後1時半）　三種混合（後2時半）　料理教室（前9時半）
22日　すみ絵教室（後1時半）　ペン字教室（後2時）　移動援護相談（前10時）
23日　手芸教室（後1時）　盆栽教室（後1時半）　（会場の記入のないのは役場）

6日　社会見学（一・二年）遠足（三・四・六年）
16日　ジフテリア予防接種（六年）
23・24・25日　都科学展
27日　就学児検診（午後）
29日　校内図工展
11月5日　校内音楽会、インフルエンザ予防接種一回目、集金日
24日　貯金日、簡易保険納入日
28日　インフルエンザ予防接種二回目
29日　校内図工展
11月5日　校内音楽会、インフルエンザ予防接種一回目、集金日
24日　貯金日、簡易保険納入日
28日　インフルエンザ予防接種二回目
19日　両親参観日
20日　振替休み
22日　中間テスト
19日　父親参観日
20日　振替休み
22日　中間テスト
23日　移動教育相談
24日　貯金日、簡易保険納入日
5日　諸会費、給食費納入日
16日　ジフテリア予防接種（六年）

今月の納税

○町県民税
○国民健康保険税



町では総合計画策定の参考資料にするため、去る七月、町内の全世帯に「基本構想のためのアンケート調査」をしました。

その結果、調査用紙二、二一七部のうち九八・六七%の回答を得てここのほど集計を終えました。

調査は①回答者の状況②生活と住みごこち③町の将来について④町役場とのつながり。の四つに大別され調査項目は全部で二十七問にわたりました。

調査の中で主な数字をみますと回答者の男女別は男子五三・五%女子四六・五%ですが男子は五〇代、女子は三〇代の回答率が一ばん高く、勤務地または日常の生活は男子が町外に約五%、女子は一五%でした。

日常の生活手段は男子が自動車（除く）が六二・五、井関校区二六・二、岩倉一〇・九%、記入なし一・一で、女子は自転車三三・七%でトップ。居住環境の感想、近所つき合いなどは男女差がほとんど見られませんでした。

町の未来像についてはベッドタウン（近郊の住宅街）というのが男女とも一ばん多く、特に力を入れてほしいことは下水道整備が男女とも一〇%を超えていちばんでした。

町ではこれらの回答を参考に今後の施策に生かしていくことにしています。ご協力ありがとうございました。

それでは今月と来月の二回にわたって各項目の集計結果（男女合計）をお知らせします。

〈回答者の状況〉をみると、男性が五三・五、女性四六・五%。年齢は四〇歳代が二七・〇%で全体の四分の一強。ついで三〇、六〇、二〇代の順。七〇歳以上は四・二%でした。

職業は会社員が三二%で約三分の一。公務・公企業は一一%無職は二一・九、農業一一・八、自営商工業一〇・二、漁業二%その他一〇・六、記入なし〇・五%。

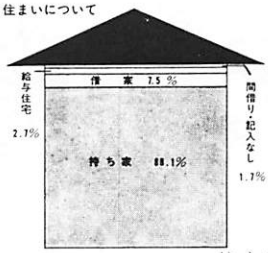
本町に住んでいる年数は、生まれてから今日までが四一・六で、二十年以上三九・〇%を合わせると七〇%となり、長期に住んでいる人が多いことが判ります。

〈生活と住みごこち〉についての調査は五問でした。

そのうち「住まいのまわりの環境をどうお感じですか」では、非常に住みよい　六・四%、住みよい　二九・八、普通　四八・九、あまりよくない　一一・六、とても住みにくい　二・二、記入なし　一・一。

住居は持ち家が八八・一、借家七・五、給与住宅二・七、間借り〇・四、記入なし一・三%。

勤務地または日常の生活地は町内が六〇・三、宇部が三三・六、小郡四・五、山口三・〇、防府〇・八、小野田〇・七、その他が四・一、記入なし三・〇%。つまり一〇人のうち四人近くは町外に出ていることになります。

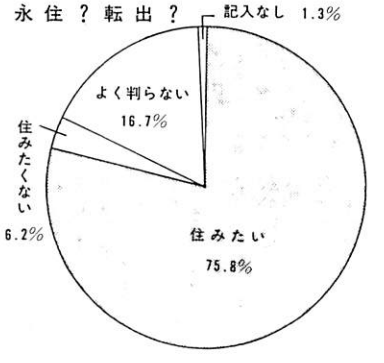


〈生活と住みごこち〉についての順でした。その他、日常生活に交通が不便、交通事故の危険が多い、文化教育施設、周囲の人との人間関係、住宅事情、自然環境が劣っているなどの順で五～二%程度ありました。

「隣り近所とのお付き合いをされていますか」については、あまり堅苦しくなく、話し合える程度　五〇・一%、合ったときあいさつをする程度　二七・〇、何かにつけて相談したり、助け合えるような　一九・七、全くつき合わない　〇・四、記入なし　二・八。

回答者一、九八八人のうち全くつき合わないというのは七人です。

「あなたのお家でどこで買物をされますか。いちばん多いところをご記入ください」というのは町内が九二・二%。



これからみると、衣料品、贈答品は四人のうち約三人が町外で買っていることになります。この商品については宇部で買うというのが全体の約六五%です。

食料品	一六・四%
日用雑貨	八一・三
贈答品	二七・二
衣料品	二六・二
電化製品	六三・五
装身具・身まわり品	四一・一
教養文化用品	四二・七

飲食税を納めたら公給領収証を

十月一日から十月三十一日までは料理飲食等消費税にかかる「公給領収証受領交付強調月間」です。

料理飲食等消費税は料理店、バー、旅館、飲食店などを利用されたときに支払われる料金に対して課せられる税で、飲食料金と一緒にお店が徴収し県に納める仕組みになっています。

このとき、店が税金を受けとった証拠としてお客に出すのが「公給領収証」です。税金を加算して料金を受けとりながら公給領収書を出さない店は脱税のおそれがあります。したがって、この税が確実に県に納められるようお客は必ず「公給領収証」を受け取り、店では渡すようにしましょう。

税率は次のとおりです。

☆料理店、バー、キャバレー
料金の……10／100
☆飲食店、喫茶店
一人一回の料金が二千円をこえるとき料金の……10／100
☆旅館
●宿泊料金（一人一泊二食まで）が四千円をこえるとき二千円を差し引いた残りの料金の……10／100
●宴会では料金の……10／100
●夜食・間食（一人一泊の合計）の料金が二千円をこえるとき料金の……10／100
●昼食の料金が一人一回二千円をこえるとき料金の10／100

☆料理店、仕出屋、旅館
仕出しされた飲食物の価格が一人分二千円をこえるとき料金の……10／100

赤貝を大量に養殖

百万円の増収見込み

町と阿知須漁協では九月十九日から千拓沖で赤貝三十六万個の養殖をはじめました。

貝殻に赤貝の種つけをし、四十張の網に分けて海中につるす方法です。十二月までに三回以上網を入れかえると、直径一ミリの稚貝が三カ月で三センチぐらいに成長するとのことです。これがうまく成長すれば百万円の増収が見込まれるとのことです。（写真は種つけの模様）

お墓をきれいに

個人墓地管理組合結成

祖先を慰め、心のよりどころとなる墓地をきれいにしよう…ということで設立された阿知須町個人墓地管理組合（墓地組合）の総会が九月二十日岡山墓苑で開かれました。

会員二百九十人のうち有人出席者は二百人で、山根さんは県女性問題対策審議会の委員でもあります。

発会式は九月でしたが、現在、漁協婦人部がリンを含んだ洗剤を使わない運動を進めており、手をとりあってこの運動を推進することを申し合わせました。

構成メンバーは次のとおり。

▽会長＝山根傅美子（新生運動推進員・東）伊藤利子（料理教室・東）上山昌子（千草会・恵比須）▽副会長＝野上八千代（家裁調停委員・小古郷西）▽会員＝織田ユキコ（阿婦・恵比須）重田政江（井婦・旦東）岡本孝子（農協若妻会・杜川）浦田崇子（商工会長）西中豊さん（中村）副会長に山田秀雄さん（小南）と渡辺融さん（赤迫）を選びました。

これは、任意加入で会費は年千円。岡山墓苑の個人墓地の区域を自分たちできれいに管理しようというのがねらいで、今後は水道、通路、排水溝の整備も手がけていく予定です。

町づくりに手をとり合おう

「女性問題懇話会」発足

町内の女性団体や活動家のおも・引野）▽副会長＝野上八千代（家だった人たちが集まって、このほど「阿知須町女性問題懇話会」をつくりました。目的は女性に共通した問題について、連絡をとり合い話合って住みよい町づくりにつとめようとするものです。

会長には山根傅美子さん（引野）で、山根さんは県女性問題対策審議会の委員でもあります。

発会式は九月でしたが、現在、漁協婦人部がリンを含んだ洗剤を使わない運動を進めており、手をとりあってこの運動を推進することを申し合わせました。

構成メンバーは次のとおり。

▽会長＝山根傅美子（新生運動推進員・東）伊藤利子（料理教室・東）上山昌子（千草会・恵比須）▽副会長＝野上八千代（家裁調停委員・小古郷西）▽会員＝織田ユキコ（阿婦・恵比須）重田政江（井婦・旦東）岡本孝子（農協若妻会・杜川）浦田崇子（商工会婦人部・小古郷西）小野満喜子（漁協婦人部・西条）平海幸枝（漁協婦人部・西条）平海幸枝（漁協婦人部・西条）

十月十一日～二十日　全国防犯運動

町内球技大会で飛沖が総合優勝

第二十九回町内球技大会は、九月十四日、阿知須小・中学校などで五種目にわたって行われました。

結果は総合で飛沖が優勝、二位は岩倉で、三位は織田でした。

各種目の順位はつぎのとおり。

▽インディアカ男子
①飛沖②岩倉③旦岡、玉川
▽インディアカ女子
①織田②飛沖③赤浜、旦岡
▽ソフトボール
①中西②引野③玉川、鴨生原
▽卓球
①赤浜②寺浜③前山、織田
▽一般バレーボール
①飛沖②織田③玉川、赤浜
▽家庭婦人バレーボール
①岩倉②飛沖③砂郷、旦岡

職員異動

（カッコ内は旧職名）

▽砂郷・岩倉保育園長兼重隆文（施設係長同格）＝十月一日付▽退職金子富美枝（砂郷・岩倉保育園長）＝九月三十日付

慶弔録

出生（おすこやかに）

親の名　続柄　子の名　月日　部落
早瀬　進　長女　広子　8・29　飛石
荒田義美　長男　義幸　8・29　南祝
織田、三位は岩倉でした。
田中伸一　長男　剛　9・8　岩西

婚姻（おしあわせに）

氏名　旧姓　住所
栗谷　サヨ　9・22　岩上
哥川ハナヨ　9・24　河内
福岡　ユミ　9・25　浜表
前田　勝美　9・26　岩上
上田忠三郎　9・30　恵比須

死亡（ご冥福を祈ります）

氏名　月日　年齢　部落
片山利明　二男　範明　9・8　河内
大佳俊朗　長男　雅紀　9・11　南祝
柳井　強　長男健太郎　9・14　前山　加藤　角一　8・30　68　自松苑
村上昭三　長女　聡美　9・19　浜　坂野テルコ　9・1　74　南祝
岡村満男　長女　里美　9・24　岩辻　吉武　豊雄　9・6　68　引野
村田　直治　9・11　73　北祝　広重　ツル　9・14　52　小東
藤谷　中　洋子（鹿島）　美祢郡秋芳町　野口

「鉄棒あそび」
砂郷保育園
なかのしづこ（5歳）

みんなの広場

あなたの文芸作品やご意見、お気づきのことなど未発表のものをお寄せください

短歌

南祝　長谷川さつき

長雨の晴れたる道に日傘見え遠く住む娘の面影想う

旦東　木原百合雄

暑かろうと孫の呉れたるウインドファン今年は遂に使はず終う

浜　正司ウノ

長雨に胡麻刈る季は過ぎたれど日日に腐るをかこち見るのみ

小西　藤重アヤ子

つきつきに港に入り来る漁船より漁獲きき合うトランシーバーの声

河内　師井　泰枝

勤め持つ隣の人の朝よ草刈る音

▽インディアカ男子
①飛沖②岩倉③旦岡、玉川
▽インディアカ女子
①織田②飛沖③赤浜、旦岡
▽ソフトボール
①中西②引野③玉川、鴨生原
▽卓球
①赤浜②寺浜③前山、織田
▽一般バレーボール
①飛沖②織田③玉川、赤浜
▽家庭婦人バレーボール
①岩倉②飛沖③砂郷、旦岡

職員異動（カッコ内は旧職名）

▽砂郷・岩倉保育園長兼重隆文（施設係長同格）＝十月一日付▽退職金子富美枝（砂郷・岩倉保育園長）＝九月三十日付

▽インディアカ男子
①飛沖②岩倉③旦岡、玉川
▽インディアカ女子
①織田②飛沖③赤浜、旦岡
▽ソフトボール
①中西②引野③玉川、鴨生原
▽卓球
①赤浜②寺浜③前山、織田
▽一般バレーボール
①飛沖②織田③玉川、赤浜
▽家庭婦人バレーボール
①岩倉②飛沖③砂郷、旦岡

長雨に軒下に寄せいし夏木の枝燻　砂三　桜井　文子
風鈴のかすかにひびく窓の下萌を　飛石　砂村ヤス子
うえし鍬を洗ひぬ　源河　三吉　琴
しなやかな若木の枝にやぶ椿まる　人一人ゆき戻り耕す向ふ畑息づく　北祝　原田　双恵
くつめく実のつきてより　ごとし長雨晴れて　砂一　松代　二郎
棋野川山紫秋尽く水の上改装なり　東山陽
岩西　中本幸枝
軒下に並べ吊せし玉葱の玉それぞれに夕光り射す　引野　岡崎としえ
着る夜毎縫ひつぐ　砂三　渡辺　宮子
訪ね来る人なくもの言うこともなし　家をめぐりてきりぎりすの声
慌ただしの老婆の仕草も愛しよと老人ホームに職もつ吾娘は　縄南　縄谷ミツ子
待ちわびしキウイ苗きてわれが植え妻縛りゆき寒子水かく　旦北　益弘　吾一
長雨に咲かずに居りしタ顔は白露の今宵重なりて咲く　小東　松尾　君代
カーテンを開けて暗やみすかし見る迎え火禁かねど母の残像　源河　村井　薫
見舞ひて帰る道に萩ゆる　砂三　桜井　文子
長雨に軒下に寄せいし夏木の枝燻　浜　石田サダ子
風鈴のかすかにひびく窓の下萌を　飛石　砂村ヤス子
うえし鍬を洗ひぬ　源河　三吉　琴
しなやかな若木の枝にやぶ椿まる　人一人ゆき戻り耕す向ふ畑息づく　北祝　原田　双恵
くつめく実のつきてより　ごとし長雨晴れて　砂一　松代　二郎
棋野川山紫秋尽く水の上改装なり　東山陽
岩西　中本幸枝
軒下に並べ吊せし玉葱の玉それぞれに夕光り射す　引野　岡崎としえ
着る夜毎縫ひつぐ　砂三　渡辺　宮子
訪ね来る人なくもの言うこともなし　家をめぐりてきりぎりすの声
慌ただしの老婆の仕草も愛しよと老人ホームに職もつ吾娘は　縄南　縄谷ミツ子
待ちわびしキウイ苗きてわれが植え妻縛りゆき寒子水かく　旦北　益弘　吾一
長雨に咲かずに居りしタ顔は白露の今宵重なりて咲く　小東　松尾　君代
カーテンを開けて暗やみすかし見る迎え火禁かねど母の残像　源河　村井　薫
見舞ひて帰る道に萩ゆる　砂三　桜井　文子
長雨に軒下に寄せいし夏木の枝燻　浜　石田サダ子
風鈴のかすかにひびく窓の下萌を　飛石　砂村ヤス子
うえし鍬を洗ひぬ　源河　三吉　琴
しなやかな若木の枝にやぶ椿まる　人一人ゆき戻り耕す向ふ畑息づく　北祝　原田　双恵
くつめく実のつきてより　ごとし長雨晴れて　砂一　松代　二郎
棋野川山紫秋尽く水の上改装なり　東山陽
岩西　中本幸枝
軒下に並べ吊せし玉葱の玉それぞれに夕光り射す　引野　岡崎としえ
着る夜毎縫ひつぐ　砂三　渡辺　宮子
訪ね来る人なくもの言うこともなし　家をめぐりてきりぎりすの声